

田兵三、村井一夫、猪俣猛、田萬清臣、古野周藏、庄健一、山本開吉、茂野三善、井上良二、稻葉房藏、油谷虎松、宮崎龍介、阿部茂夫、坪井専次郎、岡田宗司。

大矢統制委員長 統制委員 荒谷宗治、菊川忠雄、

一、議長 麻生久、書記角田藤三郎、

一、三輪書記長の挨拶

一、祝電披露

議事

一、中央執行委員選任の件

合同協議會作成の原案をそのまま承認し左の二十九名を決定す

安藤盛、阿部茂夫、淺沼稻次郎、淺原健三、今村等、

川出雄二郎、河上丈太郎、河野密、上條愛一、黒田壽

男、佐竹新一、阪本孝三郎、須永好、末中勘三郎、鈴木

木茂三郎、田所輝明、田萬清臣、高山久藏、棚橋小虎

藤岡文六、古野周藏、三宅正一、水谷長三郎、宮崎龍介

望月源次、山内鐵吉、山名義鶴、横田忠夫、吉田賢一

二、第一回中央執行委員會開催期日に關する件

三、黨歌、黨旗、黨章決定に關する件

方法は中央執行委員會一任、

議事は都合により午後八時半閉會し翌三十一日に續行す。

第二日目開會午後二時半

場所 前日と同じ。

議長、書記も前日通

一、合同大會の議事進行に關する件

合同大會の議事進行に關し左の申合をなす。

合同大會に於て討論を盡さざりしは遺憾なりと認め、今後黨の各會議に於ては如斯ことなき様注意すること。

二、支部結成に關する件

一ヶ月以内に新黨支部を結成する様各支部へ指令すべしとの古野氏の提案を可決。

三、スローガン決定の件

中央執行委員會一任。

其他は中央執行委員會に譲り中央委員會は閉會す。

第二節 中央執行委員會議事要録

一、第一回中央執行委員會

日時 昭和五年七月二十一日午後五時より

場所 芝協調會館小集會室

出席者 麻生議長、三輪書記長、

吉川、淺沼、田所、須永、三宅、淺原、川出、鈴木、

水谷、黒田、田所、阿部、古崎、古野の各中央執行委員

議長 麻生久、書記 角田藤三郎、

一、官憲抜擲問題に關する抗議の件

淺原、淺沼氏をして内務大臣に抗議せしむることに決す

二、政策修正の件

大會にて本委員會に一任せられたるものを更に常任委員

會に一任す。

三、大會決定各議案執行に關する件

常任委員會に一任す。

四、機關紙題號に關する件

全國大衆新聞と決定。

五、遊説計畫の件

部長決定後、具體案を作成し、速に實行すること。

尙淺原氏の提案に基き

一、本部辯士派遣の交渉は、本部を通じて交渉し個人交

渉を禁ずること、

二、本部に辯士派遣を求めたる場合は入場料による純益

の半額を本部に納入すべきこと、

及び淺沼氏の提案に基き

一、支那より本部に對する辯士要求の交渉は支部聯合會を通じてなすべきことを一括して可決す。

六、黨スローガン、黨歌、黨旗、黨章決定の件

常任委員會一任

七、關西事務局に關する件

關西地方在住の中央執行委員會の會合を開き書記長も加は

り原案を作成することに決定。

八、執行方針に關する件

左の執行方針を可決す。

執行方針

1 地方的合同並に改編の完成に即時邁進すべし。

2 組合法獲得、失業反對、農村窮乏打破、生活權擁護等の闘争を濱口内閣打倒運動に結合して展開すべし

3 機關紙の擴張、配布網の完成、並に財政の確立に努力すべし

4 遊説等宣傳闘争を組織化し、宣傳的效果を確保すべし

5 發育闘争を精力的に展開し、特に黨員のイデオロギーの平均水準の向上に努力すべし。

6 黨外よりも廣く維持費を集め、黨員の黨費納入を規律し、黨財政確立に努力すべし。